

参加費
無料

市民主役、民間発想でまちの未来をつくる!

▶ 政策提言によるまちづくりへの第一歩

2014 年より国の方針として地方創生がスタートしました。
このことで、地方は魅力あるまちづくりに邁進していくことが明確になりました。

実際に、各市町村ではまちづくりのビジョンを掲げ、行政側はサポート役に徹する、市民主役且つ民間発想型の新しい取り組みが始まっており、成功事例も誕生しております。

特に、市民主役のまちづくりの手法として政策提言を意識した活動が注目を集めております。
政策提言活動をより身近に感じ、魅力あるまちづくりを行うきっかけが今求められています。

2018.6.20(水)

(終了予定時間)

時間 受付 17:30 開会 18:30-21:00

場所 富士商工会議所4階会議室 自由席

※混雑が予想されるので、早めのご来場をお願い致します。

講演内容

▶ 第 1 部

政策提言の意義と効果

30 年に渡る浜松 YEG* としての政策提言の取り組み

▶ 第 2 部

地方創生は、市民主役と民間発想

▶ 第 3 部

富士 YEG 事業からつくる政策提言

- ① 工場夜景及び紙ランタン事業
- ② 0からはじまる『チャレンジ 3776』

33歳で横須賀市長就任(2期8年)



元横須賀市長
吉田雄人氏(42)

2期8年にわたる横須賀市での市長経験を踏まえ、**地方創生**をキーワードに**市民主役且つ民間発想**の政策を、**観光**を切り口に伝えていきます。

- 1999年 早稲田大学 政治経済学部 政治学科 卒業
- 2002年 アクセンチュア株式会社 退社 (大学院入学)
- 2003年 横須賀市議会議員 初当選
- 2006年 早稲田大学 大学院 政治学修士 (地方自治行政) 卒業
- 2007年 横須賀市議会議員 再選 無所属
- 2009年 横須賀市長選挙 当選 無所属
- 2017年 7月、横須賀市長 退任

主催：富士商工会議所青年部
後援：富士市 / 富士商工会議所 / 日本 YEG / 富士ニュース社

申込欄は
裏面です

▶ 第1部

政策提言の意義と効果 30年に渡る浜松YEGとしての政策提言の取り組み



浜松 YEG
中山 彰人氏

生年月日：1970年12月25日生
事業所：浜松倉庫株式会社
役職：代表取締役社長

【青年部経歴】
2005年度 YEG入会 政策委員会
2007年度 政策委員会 副委員長
2010年度 地域連携委員会 委員長
2011年度 地域委員会 担当副会長
2012年度 事業委員会 担当副会長
2014年度 政策委員会 担当副会長
2015年度 浜松YEG第30代会長
2016年度 浜松YEG 3月卒業

【関係団体への出向】
2008年度 日本YEG企画委員会
2014年度 静岡県YEG連合会 理事
2015年度 静岡県YEG連合会 理事
2016年度 静岡県YEG連合会 監事



浜松 YEG
安井 孝浩氏

生年月日：1971年7月14日生
事業所：須山建設株式会社
役職：経営企画室長

【青年部経歴】
2011年度 YEG入会 地域委員会
2013年度 研修委員会 副委員長
2014年度 事業委員会 副委員長
2015年度 政策委員会 委員長
2017年度 浜松YEG 3月卒業

【関係団体への出向】
2017/8 日本YEG政策提言勉強会
『郷創塾』講師
2017/11 日本YEG近畿ブロック
提言勉強会『近畿の絆塾』講師

▶ 第2部

地方創生は、市民主役と民間発想



元横須賀市長
吉田 雄人氏

吉田雄人氏は神奈川県横須賀市で、2期8年にわたり、市長職として活躍されてきました。市長選は全国的な注目を集めました。

政治の世界で横須賀市といえば、純一郎氏と進次郎氏の「小泉家」が地盤とする土地であり、長年にわたって官僚出身者が市長に就いてきた土地でもあります。

2009年、その土地で圧倒的な知名度を誇る小泉純一郎氏が支援する現職を破り、33歳の若さで市長に当選する快挙を成し遂げた人物が、無所属で新人だった吉田雄人氏です。

吉田氏は、外資系経営コンサルティング会社のアクセンチュア株式会社から、市議会議員を経て、市長選へ挑みました。ビジネスの現場から、政治の現場に飛び込み、まさに地盤も知名度も資金もない0からの挑戦でした。

そんな中、この土地で勝利を納めた吉田氏は、若手政治家の中でも選挙に強いと評されてきました。

市長に選ばれたのは「選挙に強い」だけではなく、市民に寄り添う姿勢が支持されているからでもあります。「市民ひとりひとりに向き合うこと」を念頭に「市民が主役のまちづくり」を実行してきました。

吉田氏が伝える地方創生は、「市民主役で民間発想の政策提言」がキーワードです。きっと政策提言活動をより身近に感じることができ、魅力あるまちづくりを自らが行うイメージができると思います。

▶ 第3部 富士YEG事業からつくる政策提言

① 工場夜景及び紙ランタン事業

富士山の豊富な湧水に恵まれ、製紙中心に産業都市として栄えてきた富士市。景観の面で邪魔扱いされがちな工場や煙突をわが街の原風景ととらえ、自然・産業・暮らしの「共生」として24時間富士市を支えてきた街の活力の灯をPRする。その紙の街で作られている環境に優しい「水溶紙」で製作した、感謝と願いを込めて夜空へ打ち放つスカイランタン事業を行い、違った角度からの紙のPR、市民がワクワクする新たな文化を創造する。更に「工場夜景」をキーワードに、商工農・クリスマス・イルミネーションとのコラボへ！

発表者：富士YEG政策提言委員会 鷲見隆秀

② 0からはじまる『チャレンジ3776』

地元小学生が駿河湾海拔0mから日本一の富士山3776mまで3泊4日をかけて歩く、富士YEGの25周年記念事業です。どんなときも失敗を恐れず前を向いてチャレンジしてほしいという思いでスタートしました。富士市のフィールドを肌で感じ、サポートする地域の大人たちとのふれあいを通じ、故郷に生まれ育ったことに誇りを持つ事業に発展させたいです。ここ富士市でしかできない『チャレンジ3776』を応用し、誰でもチャレンジできる富士市を作りたいと思います。0からはじまる『チャレンジ3776』を富士市の誇りに！

発表者：富士YEG副会長 工藤千麻琴

富士YEG 6月公開例会申込欄

氏名及び団体名	<input type="text"/>	電話番号	<input type="text"/>
参加者数	<input type="text"/> 名	メールアドレス	<input type="text"/>
事業所住所	<input type="text"/>	懇親会	参加 (<input type="checkbox"/> 名) ・ 不参加

例会終了後、21:30より懇親会を開催します。場所は「京昌園別館」（富士市瓜島町55）です。ご都合のつく方は、是非ご参加ください。

FAX送信先 富士商工会議所青年部 0545-52-9796

【問合先】富士商工会議所青年部 担当事務局 神尾 / 〒417-8632 富士市瓜島町82 / TEL.0545-52-0995

募集締切 | 2018年6月12日(火)まで ※申込みは先着順で、定員になり次第、締め切らせていただきます。

【個人情報の取り扱いについて】利用目的：今回ご記入いただいた個人情報は、富士商工会議所に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。第三者への提供：ご記入いただきました個人情報は、以下の場合を除き、第三者に提供いたしません。1. ご本人の同意がある場合。2. 法令等により開示が求められた場合。3. お問い合わせをなさった方、及び公衆の生命・健康・財産などに対する重大な損害を防ぐために必要な場合。免責事項：当日のセミナー風景等を当団体のホームページに掲載する可能性がありますので、予めご了承ください。

主催：富士商工会議所青年部 後援：富士市 / 富士商工会議所 / 日本YEG / 富士ニュース社 駐車場に限りがありますので、乗り合わせをお願いします。